

第8回教育研究評議会議事要録

1 日 時 令和5年12月13日（水）13時26分～14時01分

2 場 所 F会議室（総合学生支援棟3階）

3 出席者 佐古議長，梅津評議員，美馬評議員，田中評議員，高橋評議員，
速水評議員，原評議員，小澤評議員，秋田評議員，武田評議員，
内藤評議員，小坂評議員，吉井評議員，原田評議員，福井評議員，
川上評議員

欠席者 なし

陪席者 近藤監事，井関監事

4 審議事項

（1）国立大学法人鳴門教育大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応規則の一部改正について

【資料1-1～1-2，参考資料1-1～1-2】

田中評議員から資料1-1，1-2に基づき，「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」の改正法が成立し，合理的な配慮の義務化が強化され，努力義務から義務となった旨の説明があった。

続いて，国立大学協会から改正対応要領とひな型が示されたことから，本学においても「国立大学法人鳴門教育大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応規則」を一部改正する旨の説明があり，審議の結果，原案のとおり承認した。

なお，施行は令和6年4月1日とする旨の付言があった。

主な変更点は次のとおり

- ・従来は学内関係者であったが，研修会や図書館利用者など，本対応規則の対象が学外者を含む。
- ・相談体制の整備として，案件ごとに，所掌理事から指名する事務組織を追加する。

（2）教員人事について

①臨床心理学担当准教授の教授昇任について

【資料2-1～2-3】，【うち資料回収2-2】

梅津評議員から，資料2-1～2-3に基づき，臨床心理学担当准教授の教授昇任について，選考経過及び決定理由等の説明があり，審議の結果，令和6年4月1日付けでの教授昇任及び大学院研究指導教員の資格認定について，これを承認した。

②社会科教育学担当准教授の教授昇任について

【資料 2-4～2-6】、【うち資料回収 2-5】

梅津評議員から、資料 2-4～2-6 に基づき、社会科教育学担当准教授の教授昇任について、選考経過及び決定理由等の説明があり、審議の結果、令和 6 年 4 月 1 日付けでの教授昇任及び大学院研究指導教員の資格認定について、これを承認した。

(3) 教員の割愛について【資料なし】

佐古議長から、口頭により、以下の教員の割愛について説明があり、審議の結果、これを承認した。

割 愛 予 定 者	麻生 多門
所 属 ・ 職 名	社会科教育コース・教授
割 愛 予 定 日	令和 6 年 4 月 1 日
割 愛 先	東京慈恵会医科大学 人間科学教室 社会科学研究室 教授
割 愛 予 定 者	泰山 裕
所 属 ・ 職 名	学習指導力・ICT 教育実践力開発コース・准教授
割 愛 予 定 日	令和 6 年 4 月 1 日
割 愛 先	中京大学 教養教育研究院 教授

(4) 教員の選考開始について

①教職実践担当教授の採用について【資料 3-1】

小坂評議員から、資料 3-1 に基づき、学長戦略により教職実践担当教授を任期付き専任教員として令和 6 年 4 月 1 日付けで採用する旨の申出について説明があり、審議の結果、教員の選考を開始することについて、これを承認した。

なお、本件は、公募は行わない旨を併せて、承認した。

②教職実践担当教授の採用について【資料 3-2】

小坂評議員から、資料 3-2 に基づき、学長戦略により教育実践学担当教授を任期付き専任教員として令和 6 年 4 月 1 日付けで採用する旨の申出について説明があり、審議の結果、教員の選考を開始することについて、これを承認した。

なお、本件は、公募は行わない旨を併せて、承認した。

(5) 教職大学院遠隔教育プログラムのコース適用について【資料 4】

梅津評議員から、資料 4 に基づき、教科・総合系各コースとの意見交換の結果、教職大学院遠隔教育プログラムの適用コースを拡大することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、新たに教職大学院遠隔教育プログラムに参画するコースは、令和7年度から参画する。参画にあたり、準備に念を入れてタスクフォースを立ち上げ、進めたい旨の付言があった。

また、未参画のコースも引き続き、参画の方向で検討いただきたい旨の依頼があった。

(6) その他

特になし

5 報告事項

(1) その他

特になし

○1月開催の総務委員会及び教育研究評議会の開催は、合同形式により
1月10日（水）13時10分から開催予定。